

IMF に勤務する元 JISP 奨学生のプログラム
経験談：



馬場千佳子氏 (IMF エコノミスト)：

「Japan-IMF スカラシップ・プログラムは、米
国に留学し、IMF のインターンとして働く貴
重な機会を与えてくれました。IMF という極
めて知的な環境の中、経済学が政策策定の第
一線でどのように役立っているかを日々学ん
でいます」



山田浩之氏 (IMF エコノミスト)：

「Japan-IMF スカラシップ・プログラムで、
米国に留学し、IMF で夏季インターンシッ
プに参加したことが、IMF での現在のキャリ
アにつながっています。IMF での仕事はチャ
レンジに満ちており、政策立案プロセスの最前
線で仕事をしているという実感があります」

Japan-IMF Scholarship Program
Institute of International Education
1400 K Street, N.W.,
Washington, DC 20005
www.iie.org/JISP



JAPAN-IMF
スカラシップ・プログラム
(JISP 奨学金)
マクロ経済学博士号

2012－2014



国際通貨基金本部

海外でマクロ経済学
博士号取得を目指す
日本人を対象とした
2年間の奨学金制度

この奨学金は日本政府が
資金提供を行っています

JAPAN-IMF スカラシップ・プログラム マクロ経済学博士号

博士号取得のための Japan - IMF スカラシップ・プログラム (JISP 奨学金) は、日本人を対象に、マクロ経済学の実務専門家として、ワシントン D.C.の国際通貨基金 (IMF) で働く上で不可欠なスキルを習得する機会を提供することを主な目的としています。

日本政府が資金を提供しているこのスカラシップは、海外の大学での博士課程の内の2年を対象としています。全ての JISP 奨学生は、博士課程終了後、IMF エコノミスト・プログラム (EP) に応募し、合格した際はオファーを受けることが義務付けられています。この条件を満たせない場合は、奨学金の返済が求められます。

なお、限られたポジションに多数の応募が集中することなどから、JISP 奨学生という立場は、IMF での雇用を保証するものではありません。採用は、厳正な審査を経て決定します。

奨学金の支給範囲

JISP 奨学金は、大学院におけるマクロ経済学の勉強に必要な2年間の経費を支給します。

- 学費全額
- 医療保険
- 月々の生活手当および年間の書籍購入手当
- 特定の旅費
- 有給夏季インターンシップ

JISP 奨学生は、大学で研究助手 (RA) 或いは教学助手 (TA) などを行い、スカラシップ後の残りの研究期間の資金を、別途確保することが求められます。

夏季インターンシップ

JISP 奨学生は博士号取得の前年に、IMF で10~13週間に渡り行なわれる、有給の夏季インターンシップに参加・終了することが義務付けられています。

JISP インターンは IMF 各局に配属され、多岐に渡る時事的・地域的課題に取り組むことになります。



JISP: IMF で働くための第一歩!

詳細情報

JISP 奨学金は、米国の Institute of International Education (IIE)、及び日本の International Education Blueprint (IEB) の協力を得て、IMF 研修所 (IMF Institute) が管理・運営を行っています。

詳細は、IMF : www.imf.org、IIE : www.iie.org/jisp または IEB : www.ieb.co.jp の各ウェブサイトをご覧ください。

www.iie.org/jisp からオンラインで応募してください。

応募資格

応募資格は以下の通りです。

- 日本国民であること。
- 博士号を34歳までに取得できること。
- 海外の大学のマクロ経済学博士課程に在学中、若しくは同課程に出願中の者。
- 博士課程への進学前、または2年目・3年目の課程の開始前であること。

応募方法

www.iie.org/jisp からオンラインで応募してください。

申請書を含め以下の全ての書類を英文で提出してください。

- 志望理由。申請者の経歴、キャリアゴール、及び IMF エコノミストとして勤務することへの関心を中心にまとめてください。
- 大学の成績証明書
- GRE および、TOEFL または IELTS のスコア
- 博士課程入学申請書のコピー1通
- 推薦状2通

申し込み締め切りは **2012 年 1 月 31 日** です。